



みささ村だより

発行：みささ村地域協議会 ☎ 0858-43-5201



新年あけましておめでとうございます



皆様におかれましては、穏やかな新年をお迎えのことと、謹んでお喜び申し上げます。

昨年は、皆さま方のご協力によりそれぞれの事業を無事に終えることができました。地域協議会では、協議会の取組が各集落及び地域の活性化の一助となるよう、皆様のお力をいただきながら頑張りたいと思いますので、本年もより一層のお引き立てのほど何卒よろしくお願い申し上げます。

迎えた輝かしい年が皆様にとって、幸多き素晴らしい年となりますよう、心からご祈念申し上げます。

令和7年元旦 みささ村地域協議会

令和7年度に向けた「地域活性化に取り組むための主要課題(地域要望)」

に対する三朝町からの回答について



① 県道鳥取鹿野倉吉線(大瀬~大原間)の道路改良について

三朝ロイヤルホテルから倉吉方面へ交通の安全のため改良工事を実施していただいているが、長期の期間にわたる為、計画に沿って着実な施工をお願いしたい。また、現時点での来年度以降の年次計画の提出をお願いしたい。

★三朝ロイヤルホテル付近の改良については事業化されており、予算確保に努めます。

② 防災用水確保のための三徳川取水口の改修

山田地内に巡らせている防火用水路の取水は恋谷橋上手から取水している。安定的な水量の確保のため、今年度応急的な対策を講じていただいているところである。この状況を踏まえ、改良策や地元で行うべきことなど協議し、安定的な水量確保のため継続して助言指導を仰ぎたい。

★令和6年度に県発注の河川工事で発生した土石等で恋谷橋上手の取水周辺の河床を上げる予定です。

③ 三朝キューリー公園協定範囲外草刈り

三朝キューリー公園周辺は県のスーパーボランティア支援として年間を通じて計画的に活動を行っているが、協定範囲外の部分の草刈りが行われていないため、景観を阻害している。鳥取県においては、範囲外のエリアの草刈りを定期的にお願したい。

★キューリー広場周辺道路の除草は、年2回実施しています。令和7年度は、ボランティアで除草される時期と県が除草を行う時期について、可能な範囲で調整をさせていただきます。

④ 三朝キューリー公園内街灯設置(2基)

三朝キューリー公園周辺の上手・下手は歩行者などの安全のために街灯が設置してあるが、公園周辺が街灯の空白地となっている。朝夕の往来や通学などの安全のためにも、街灯空白地である三朝キューリー公園周辺においても、街灯設置をお願いしたい。

★道路照明は、交差点、横断歩道、カーブ及び橋梁など道路通行上危険が大きい箇所に設置することとしています。したがって、要望箇所については、新規に設置することは困難です。

スマホ講習会を開催しました。



12月13日(金)みささ村公民館において、町主催スマホ講習会が行われました。内容は「インターネットを使ってみよう」、「デジタルリテラシーを身につけて安心・安全にインターネットを楽しもう」を学びました。基本的な使い方から、さまざまな行政手続き方法まで講師の方に丁寧に教えていただきました。



参加費：無料

モルック体験会



1/18 土 午前10時~11時半

場所 スポーツセンター(トレーニングルーム)

老若男女問わず楽しめる『モルック』コツは、ひたすら投げるのみ!

楽しいだけでなく程よい運動や計算による脳トレの要素あり!この冬にぜひ体験してみてください。

福祉厚生部から『花いっぱい運動』の報告

みささ村だよりで、花を植栽されるグループや個人の方を募集しましたところ、たくさんのご応募ありがとうございました。これから雪が積もることもあると思いますが、雪の合間から、道行く人の目を楽しませてくれたり、心を和ませてくれることでしょう・・・



三喜苑



大瀬元気クラブ

＊他にもご協力いただいています＊

★株湯★横手1区★湯の華会★とくもと
花園★松原燃料店★南條さん(三朝地
内)★門木さん(三朝地内)★三木さん(山
田地内)★大谷さん(山田地内)★松原さ
ん(山田地内)★阿部さん(山田地内)

地域防災士のコラム



【年々激しさを増す自然災害そして世間を震撼とさせる刹那的行動による残虐な事件】

□ 様々な形で人間の生命が危険にさらされています。その危険から自分を守り、家族を守り隣人に気を配り守る。自助・共助の関係がクローズアップされた。しかし、どんなに充実した組織を構築したとて、どんなに啓蒙活動を重ねても、要は、聴く人、感じ方、行動のON・OFFを切り替えることが出来るのか?が大切である。

□ 私たち、様々な関係機関が総動員しても、避難が必要とされている人全員を守ることは不可能です。関係機関の方々も、被災しているのだ。しかも、現場には物理的にも到達できない。だとするならば、「自分の命は自分で守ること」、が最優先事項である。そして、様々な多様性の為、「自分の命は自分で守る」ことが、できない方々の対応がいつも議題に上る。その現実、は、難しく、普段からのコミュニケーション、訪問、介護福祉施設、同伴避難、事前避難、等様々な意見が検討される。しかし、現実、は、厳しい。多様性、人権に関わる言動等々。そして、状況に左右されるが、果たして、避難しようとしているその避難場所、避難方法が安全か? そんなことを考えると『どうするの?』となる。それが一番難しい。災害の状況を把握することから始まる。

○ 地震の場合、震度の情報・今自分の居る場所や周りの状況の把握、廻りの状況により、自分の命の安全確保ができたら、廻りに家族、助けを求める人がいないか見回す。その場合、後から来る余震が本震より大きい場合がある。時間差は直ぐ来る場合、数時間数日経過してから来る場合があるが、常に安全を確保できるよう行動する必要がある。

○ 台風・大雨・大雪の場合、天気予報で情報発信をリアルタイムで入手できる。なので、ある程度前もって準備や心構えが出来る。大体の進路は、72時間前(3日)の情報でわかる。様々な行動を起こすタイミングなのだ。避難所の開設もこのタイミングで行われる。災害弱者と言われる方々はこのタイミングで行動開始を進めます。発災してからは、同伴する人も例え家族であっても危険と向き合っの行動は、ともすれば、共倒れという最悪の状況が背中合わせなのだから。いくら共助とはいえ共倒れは避けなければならない。なので、安全が確保されているのが最低条件である。助けられる側と助ける側の思いが合致するのが助かる元なのだと思う。しかも、声がけと行動が速やかに行われなければならない。発災してからの行動は、自分の命は自分で守れる行動を取って下さい。となる。水平避難と垂直避難、遠距離避難が有るが、何れもリスクがある。特に、大水・土砂崩れ・土石流などは予想を超える災害となります。周りの状況が一瞬に変化していきます。人間の動きでは間に合わないスピードで変化していきます。

地域防災士:T.T

みささ村公民館 場所：三朝町山田 608 (スポーツセンター入り口向い)



★公民館の利用は、事前申込が必要です。電話(留守電有)・FAX・Eメール・来館で受け付けています。お名前と連絡先を必ずお知らせください。利用時間は、昼間・夜間の利用もできます。

■お急ぎの場合は、役場企画課(電話 43-3506)までお願いします。

★利用後は、後片付けをきちんとして下さい。ゴミは、お持ち帰って下さい。

★事務局員滞在時間は、毎週月曜日～金曜日 午前 9:00～午後 1:00

★メール: misasamurakyougikai@gmail.com



↑こちらの QR からアクセス